

「熊本の農福連携の実態調査報告～マッチング～」

【テーマ内容】

～農福連携を成功させるポイント～

- 1、「農業」を生産活動として就労の場を提供している事業所の実例
- 2、提供する側（農家）と受容する側（事業所）の立場の違い
- 3、Win-Win になるような仕組みの作り方

【プロフィール】

山下弘幸（やました ひろゆき）

農業参入コンサルタント

株式会社農テラス 代表取締役

株式会社アグリビジネスマネジメント 取締役

新規農業参入から、農業ビジネス戦略まで、農業事業者、経営者を幅広くサポートする

『企業専門の農業戦略コンサルタント』

野菜農家の3代目として熊本益城生まれる。

1989年熊本県立農業大学校を卒業後就農。スイカ、ナス、ホウレン草など野菜を主に栽培。

2012年全国初となる農業参入専門のコンサルタント会社「株式会社農テラス」設立し、

100社以上の農業事業支援（自治体農業支援含む）を行う。また、新・農業ビジネスを

テーマにした講演会の動員数は延べ10,000人を突破。

2017年より熊本県農福連携コーディネータとして双方向がWin-Winになるような架け橋を実施している。

著書に「稼げる、新農業ビジネスの始め方」など

詳しくはホームページ 株式会社 農テラス <http://www.notera.co.jp/>